

主管課	情報戦略課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費
事業の内容及び成果							
【IT推進事業】							
○パソコン等情報化関連機器の更新							
情報系ネットワークシステムを効果的かつ安全に管理運用するため、パソコン、プリンタ等の機器の更新を実施した。							
・情報系ノートパソコン 110台							
・情報系プリンタ(モノクロ) 3台							
・タブレット 40台							
○ネットワーク及び機器の維持管理							
庁内LANの維持管理に努め、各業務で使用しているシステムの管理運用及び機器の維持管理を行った。							
○用紙、トナー及び電気量の削減							
タブレット端末による庁内会議のペーパーレス化、また、トナー節減ソフトを継続的に使用し、更なるトナー使用量の節減を図った。							
【基幹系システム運用事業】							
○パソコン等情報化関連機器の更新							
基幹系ネットワークシステムを効果的かつ安全に管理運用するため、パソコン、プリンタ及びネットワーク関連等の機器の更新を行った。							
・基幹系ノートパソコン 155台							
・基幹系プリンタ(モノクロ) 25台							
○社会保障・税番号制度の導入に向けたプログラム改修							
社会保障・税番号制度の導入に必要な社会保障関係システムの整備に向けた住民基本台帳システム等の改修を行った。							
○手のひら静脈認証機器の導入							
平成29年度からマイナンバー制度における情報連携が開始されることに伴い、自治体情報セキュリティ対策における強靱化対策として、パスワードによる認証の他、手のひらによる静脈認証を追加し、2要素認証とすることでセキュリティを強化した。							

事業の主な内容及び成果

【地域情報化推進事業】

○飯能市ご当地アプリの機能追加

平成27年度に導入した飯能市ご当地アプリについて、子育て関連の予防接種及びスタンプラリーの機能を追加した。

○公衆無線LAN(Hanno Free Wi-Fi,Hanno_Free_Wi-Fi)のアクセスポイントの増設

保健センター、郷土館、図書館、子ども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリー周辺の各箇所に、一定の条件のもと無料でインターネットに接続できる公衆無線LANのアクセスポイント(光ステーション)について、設備の追加を行った。

○地域情報通信基盤整備事業の維持管理

山間地域(吾野・東吾野・名栗地区)に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実現している。また、整備した光ファイバ網の維持管理に努め、電柱移設に伴う支障移転業務を行った。

平成29年3月31日現在

貸付事業者	加入数	固定網数	加入率
	件	件	%
東日本電信電話株式会社埼玉事業部	1,156	3,100	37.29
飯能ケーブルテレビ株式会社	58	173	33.52

主管課	情報戦略課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【広報事務費】 ○広報業務 広報業務の充実と職員の知識向上を目指し、職員を研修に派遣した。 【広報発行事業】 ○広報はんのう発行 ・行政と市民との情報共有を目指し、わかりやすい行政情報、暮らしに役立つ情報、イベント情報等を発信する広報紙「広報はんのう」を発行した。 ・市の勢いを感じていただくため「目に留まる」「思わず手に取ってしまう」インパクトある表紙、読者に「ワクワクする気持ち」を抱いていただけるような情報の掲載、紙面構成とした。 ・地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や市内金融機関等及び自治会加入全世帯に配布した。 ・視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て、DAISY方式による音声媒体「声の広報」をCD-Rに録音し、障害者福祉課を通して貸出を行った。 ・自主財源確保と地域振興などを目的に、広報紙に有料広告を掲載した。 発行回数：年間12回 1号あたりの発行部数：30,100部 有料広告の申し込み：27件 ○飯能市市勢要覧の発行 飯能市の主要な施策や計画、四季のイベント、歴史や文化、市のシンボル（市章、シンボルマーク、市の花・鳥・木）・基礎的データなどについて紹介する「飯能市市勢要覧」を発行した。 作成部数：4,000部 【情報メディア発信事業】 ○FMラジオ番組 飯能市の魅力を広範囲に発信し、市の認知度向上や交流人口の増加につなげるとともに、重点施策（ふるさと納税・農のある暮らし「飯能住まい」）を訴求させるため、関東圏域での聴取率が高いFM NACK 5（FMラジオ放送）を活用して市の魅力やイベント・観光情報などの紹介・PRを行った。 放送内容 ・20秒スポットCM（年間75回） ・生CM4回（農のある暮らし、震災復興元気市、ツデーマーチ） ・生中継レポート1回（さくらまつり）							

事業の主な内容及び成果

○ケーブルテレビ番組

- ・広報番組を制作し、飯能日高ケーブルテレビで放送した。
制作数：年間48本 放送回数：週30回以上
- ・番組内容は、市民生活に必要なお知らせやイベント情報の予告等で、担当職員がキャスターとなり、視聴者に親しみやすい形で伝えた。また、市内イベント等のリポートや市からののお知らせ等の動画を番組内で放送した。
- ・市長が市政の取り組みや将来の展望等について、インタビュー形式で語る番組を収録・放送した。制作に当たって、より幅広い視聴者層に対応できるよう手話通訳を取り入れた。

ケーブルテレビ視聴可能世帯：約21,000世帯

(平成28年3月現在。飯能市内及び日高市内一部世帯)

○市紹介映像制作

- ・ブレア市市制100周年記念事業の一環として、飯能市の紹介をはじめ、これまでの姉妹都市交流事業の紹介映像を収録したビデオレターを制作した。

○市プロモーション映像制作

- ・本市のイメージや認知度の向上を目的に、より訴求性の高いデザイン効果やアニメーショングラフィック技術を駆使したプロモーション映像を制作した。また、制作した動画を「動画広告」としてウェブサイト上に掲出し、デジタル媒体による情報拡散を狙った情報発信を行った。

【市ホームページ運営事業】

○市ホームページ

- ・ホームページで、市からの情報（市政に関するお知らせやイベント・観光情報、震災関連情報など）を市内外に向けて広く発信した。
- ・シティプロモーションの一層の推進を目指し、ホームページをリニューアルした。リニューアルに当たっては、動画によるインパクトと訴求性のあるプロモーション、利用動向を踏まえたレスポンスデザイン等を採用するとともに、コンテンツの整理・分類をし、親しみやすく使いやすいホームページデザインとした。
- ・自主財源確保と地域振興などを目的にバナー広告を掲載した。

ホームページへの年間アクセス数： 4,365,017件

トップページへの年間アクセス数： 666,900件

バナー広告の掲載件数： 5件

○ソーシャルネットワーク

- 公式フェイスブックや公式ツイッターを活用して、イベント情報や市政に関する主なお知らせなどを積極的に配信した。

市公式ツイッターの発信状況（平成29年3月末現在）

ツイート数： 3,112件 フォロワー数： 2,898人

インプレッション数： 63,163人（月平均）

市公式フェイスブックの発信状況（平成29年3月末現在）

ファン数： 961人 年間総リーチ数： 255,035人 年間投稿件数： 128件

○メール配信サービス

- メール配信サービスの希望者に、市からののお知らせ、フェイスブック発信情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線内容などを配信した。

メール配信サービスの利用状況（平成29年3月末現在）

登録者数： 1,626人 配信メール件数： 365件